

領域・形態・時間	話すこと（やり取り） クラス全体（円） 10～15分
ねらい	Hello, I'm ○○. を、となりの友だちへ順番につないでいく。全員が1回ずつ「言う・言われる」を体験する。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Make a big circle.
クラスぜんいで、大きな円になる
- 2 Teacher: Hello, I'm Tanaka.
先生からスタート。となりの子の目を見て、Hello, I'm ○○.
- 3 Pass it on! Hello, I'm
言われた子は Hello! とこたえて、こんどはとなりの子へつなぐ
- 4 One more time. Faster!
1しゅうできたら、2かい目はスピードアップ！

つなぎかた やじるしのむきに、じゅんばんに

Hello, I'm Yui. いう人	→	Hello! こたえる人→つぎへ	→	つぎの人へ…
------------------------	---	---------------------	---	--------

ポイント：こえの大きさより、目を見ること。はずかしかったら、手をふるだけでもOK！

ルール
①前の人がつまっても、せかさない（まってあげるのもあいさつ） ②わらうのは「いっしょに」だけ。人のま
ちがいをわらわない ③2かい目は、ジェスチャーもつけてみよう

☆レベルアップ！ チャンピオン・チェーンは「時間のあいさつ」で！先生がカードを上げたら、Good morning! にへんしんしてつなごう。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・最初の1周は先生の隣に「声の大きい子」を置くとテンポが決まる。つまった子の救済は「いっしょに言おう」（先生が並走）
- ・2周目のスピードアップが盛り上がりの核。ストップウォッチで「クラス記録」を測ると、失敗が「記録への挑戦」に変わって責める空気が消える
- ・円が作れない教室なら列ごとのリレーでよい。最後の子がゴールしたら全員で Hello! と言って締める